| | |
|---|---|
| 事例No. | 2410 |
| 公表年度 | R5 |
| 団体の属性 | 一般市 |
| 団体名 | 新潟県長岡市 |

| | |
|---|---|
| 事例区分 | 地域活性化 |

| | |
|---|---|
| タグ | ・関係人口<br>・地域運営組織<br>・ICT |

| | |
|---|---|
| 事例種類 | 関係人口 |

事例内容・タイトル

仮想山古志村プロジェクト～新たな共同体の形成～

出典

総務省ホームページ

# 仮想山古志村プロジェクト　～新たな共同体の形成～（新潟県長岡市旧山古志村地区）

R4.11時点

## 【事業背景】

〇中越地震や市町村合併などを経て、地域住民のなかでは、“このまま埋もれたくない”という意識が強い。
〇一方で、村民が800人と過疎化の進行により人材不足と後継者不足となっている。

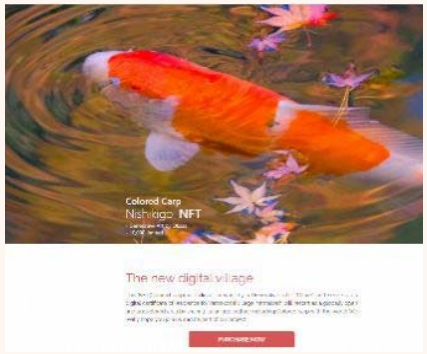
【事業実施主体】
山古志住民会議
【R3交付金活用額】 9,830千円

## 【取組内容】

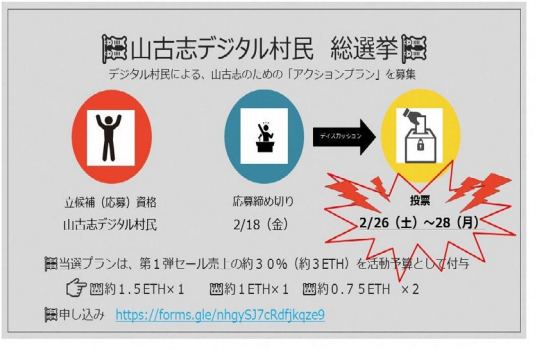
### 【令和3年度に実施した事業】

〇NFT技術を活用し、デジタルアートを山古志地域の電子住民票として発行する仕組みを構築。
〇地域外からの登録・参画を募り、デジタル空間上に新しい共同体「仮想山古志」を形成。
〇「デジタル住民」と山古志の「リアル住民」が投票する「デジタル村民総選挙」によりアクションプランの募集投票を実施。

（Nishikigoi NFT）




（デジタル村民選挙）




（デジタル住民が現地に！）



### 【成果（令和3年度）】

〇2回に分けて電子住民票を発行し、国内外、延べ850人のデジタル住民が誕生。
〇デジタル村民と地域住民双方で新しい村づくりに関するディスカッションの場が形成された。
〇地域住民も巻き込んだことにより、山古志地域のNFT保有率は1.67%と世界の先進地と比べても高い比率に。
〇デジタルアートの錦鯉NFTの販売により収益が発生。
※Nishikigoi NFT公式サイト「http://yamakoshi.org/nishikigoi-nft公式サイト/」

### 【令和4年度実施予定の取組】

〇地域住民の参画促進、デジタル住民の拡充を検討するほか、デジタル住民への還元策を検討。